

「東芝未来科学館」と

「東海道かわさき宿交流館」を訪ねて

開催当日の11月27日は、前日までの降雨がウソのように快晴に恵まれ正にイベント日和になった。予定通り33名の参加を得てJR川崎駅に集合し、長澤代表の挨拶の後、奥村幹事から本日の行程等の説明があり、早速「東芝未来科学館」を訪問。



ラゾーナ川崎広場で、行程を説明・・・皆さん、神妙に聞く

最初に全員で会議室に集まり担当の女性から説明を受けながら液体窒素の実験等を視聴。マイナス196度で、カーネーションや塩化ビニールのボールが粉々になる様子をまじかで体験した。終了後、早めの昼食をとり、2班に分かれて別の担当女性の説明を受けながら館内の創業者の部屋

や家電製品を中心とした1号機物語や、からくり人形、和時計などを視聴するとともにリニアモーターにも応用できる強力な磁石による実験や静電気の体験で子供たちが喜ぶ様子を見ながら有意義な見学時間を過ごすことができた。



東芝未来科学館前で記念写真



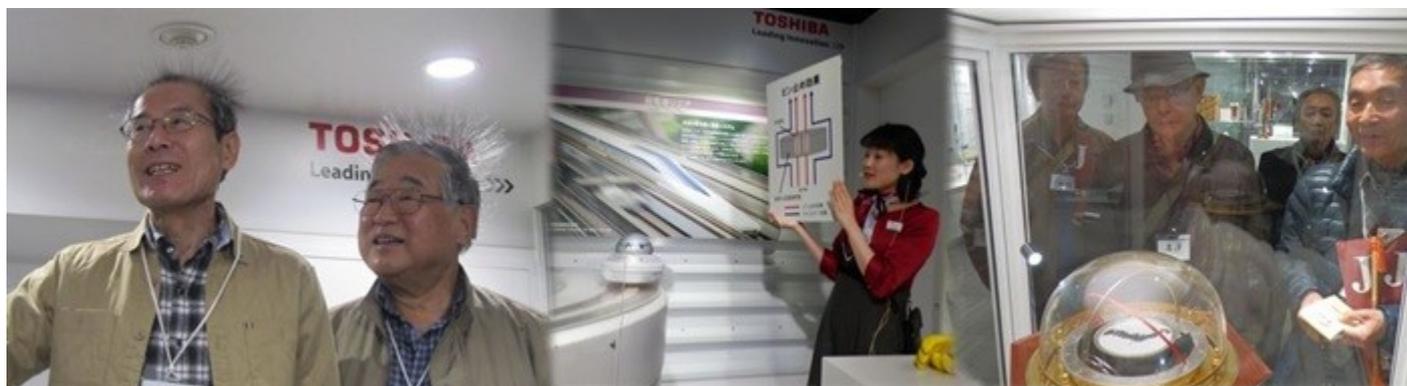
「Bホール」で実験・高温超電導の説明と液体窒素(N₂ マイナス196℃という低温)を使用して・・・



液体窒素(N₂)に「カーネーション」を入れ凍結実験を体験(斎藤さん) & 超伝導電磁石の反発で物体が浮上する・・・



絡繰り人形の原理の解説聞き・・・関心！ & 昭和の電気釜 “これ使っていたよ”



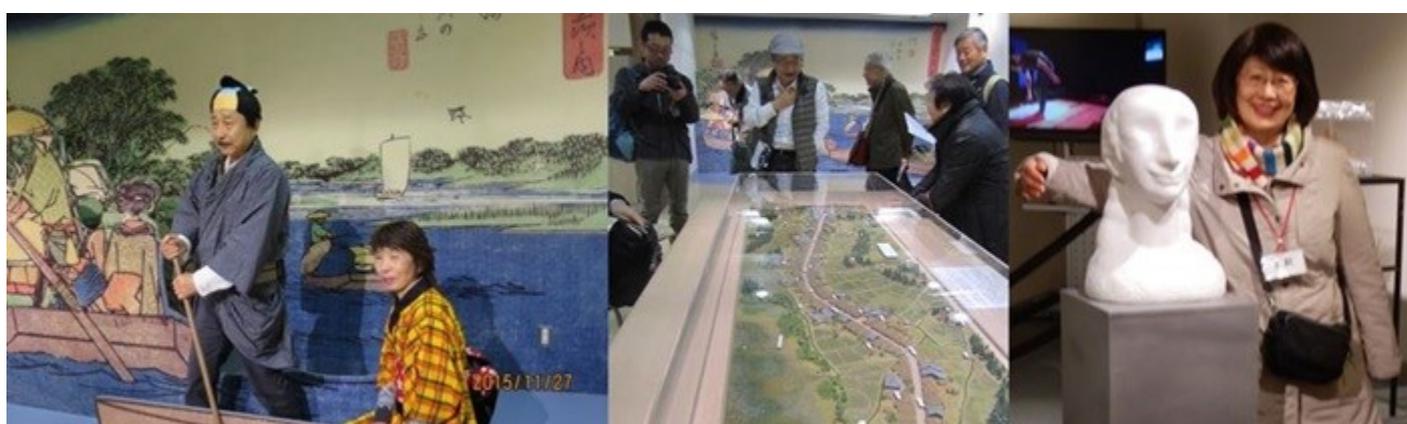
50万ボルトの静電気、髪の毛が山嵐 & 高温超電導リニアカー原理解説 & ものづくりに、情熱を注いだ展示品に！

「東海道かわさき宿交流館」

午後からは場所を変え20分ほど歩いた「東海道かわさき宿交流館」を訪問。ここでも2班に分かれてボランティアガイドの説明を聞くとともにビデオや展示品をゆっくり見ながら当時の「かわさき宿」の様子を垣間見た。



川崎宿 パネルで、ボランティアガイドから解説を・・・熱心に聞く



記念撮影スポット「六郷の渡し」“その気になって” & 川崎宿の街並み再現 & 美術展示コーナーで作品とツーショット

今回の訪問先は2か所であったが双方とも至近距離にあり、時間を有効活用でき早目の午後2時30分に解散となった。

3時ごろから川崎駅商店街の魚料理の美味しい居酒屋で、有志による2次会を開催。16名の参加を得ていつも通りワイワイガヤガヤと2時間ほど楽しい時間を過ごし、午後5時ごろお開きとなった。



今回のイベントはコンパクトの中にも内容があり概ね参加者から好評であったように思われる。

文章	吹田 文彦
写真	木村 一雄・富山 友次
編集	富山 友次